

電機・情報ユニオン

2014年11月10日 第38号
 発行 **電機・情報ユニオン**
 〒105-0004 東京都港区新橋4-24-3
 エムエフ新橋601
 Tel&Fax 03-6450-1777
 Email: denkiunion@gmail.com

職場から 全国から たたかいを ルネサスリストラ反撃「全国ビラ」を配布

ルネサスで強行されている 酷すぎる異常なリストラ

【雇用と地域経済を破壊】

- ・この4年間で、2万人超（連結従業員の43%）の人減らしを実行
- ・さらに、5400人（連結従業員の約20%）の人員削減をすすめる
- ・工場の閉鎖や売却などで、地域経済を破壊

【生活破壊の広域配転、違法・脱法の退職施策】

- ・6000人を広域配転に。応じなければ退職を迫る
- ・大量の管理職を降格させて、早期退職の対象者に（事実上の「指名解雇」）
- ・10回にもおよぶ退職強要の面談
- ・育児・介護休業法第26条を無視した配転強要
- ・再就職を保証しないで退職させる。雇用対策法違反
- ・「低位」評価者への退職勧奨を制度化

【労働条件の大改悪】

- ・賃金の一律7.5%の減額
- ・さらに、低職級への降格による賃金の切り下げ
- ・諸手当制度の縮小・廃止
- ・一時金格差の拡大 など



10月8日（月）ルネサス玉川事業所での宣伝行動

ルネサスエレクトロニクス（以下はルネサスと略す）では、経済産業省・産業革新機構から送り込まれた経営幹部が大リストラを強行しています。利益目標「のみをゴリ押しする強権的で異常な施策に対して、批判と怒りの声が職場内外で高まっています。

職場から反撃のたたかい

労働者のたたかいも始まっています。労働相談が電機・情報ユニオンに多数寄せられ、

退職強要を止めさせた「い」会社のやり方は理不尽で、納得いかないなどの思いを抱いてユニオンへの加入者が相次いでいます。今回、管理職から降格された労働者は、退職強要面談の謝罪と「低位」評価を改めさせることを要求する団体交渉を行っています。

高崎事業所への配転強要を執拗に受けた武蔵事業所の二人の女性労働者は、育児・介護休業法26条をよりどころにして武

蔵事業所での勤務継続を求めています。二人は、東京労働局に助言・指導」の申告をさせるなど、懸命にたたかっています。

地域からも

リストラ反対の運動

玉川事業所（川崎市）と相模原事業所（相模原市）とルネサスシステムデザイン本社（横浜市）が閉鎖計画の神奈川県では、ルネサスリストラかながわ対策会議が5月に結成されました。

ルネサスリストラかながわ対策会議は毎月、事業所と社前で宣伝行動に取り組み、職場労働者を励ましています。

全国から、反対の世論を

ルネサスの大リストラに対して、全国の職場と地域から反撃していくため、ルネサスリストラ反撃「全国ビラ」3号の配布・宣伝行動に取り組んでいます。

全国14か所のルネサスの事業所・工場で、各県労連などの支援を受けながら配布し、リストラ反対の世論を職場と地域で大きく高めていきます。

第38号の紹介

- 1面 職場から全国からたたかいを
- 2面 パナソニック社員の「不当解雇・パワハラ労災」訴訟を支援する会を結成
米田委員長メッセージ30
- 3面 神奈川支部第5回定期大会
東京支部第4回定期大会
- 4面 交流のひろば、告知板